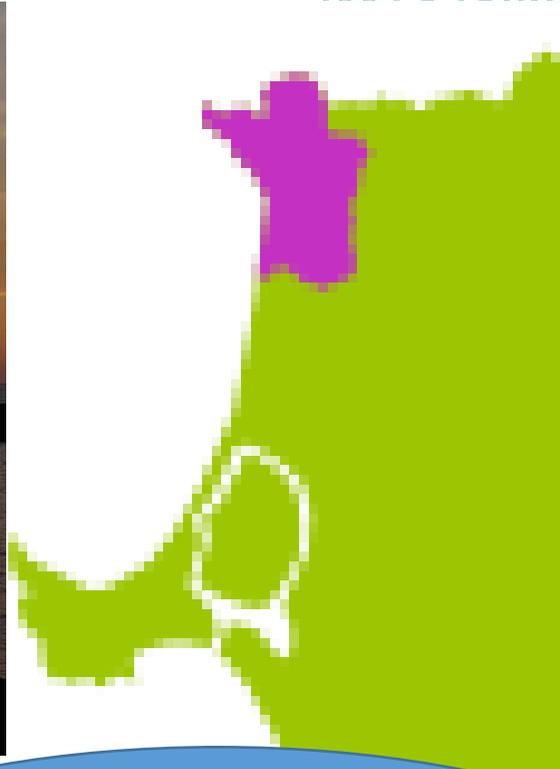


ふるさと大好き、やさしくたくましい子どもが育つ町



日本海に沈む夕陽



世界自然遺産白神山地

教師の授業改善により、よりよい授業を目指し子どもたちの学力向上を図ります。

ふるさとへの愛着を育てるとともに、グローバルな社会に対応できる人材を育てます。

子どもたち一人一人を大切にし、安全安心な環境でやさしい心とたくましい体を育てます。

学校HP等リンク

八森小学校

峰浜小学校

八峰中学校

コミュニティスクール

学校教育の指針(県)2023
 豊かな人間性を育む学校教育
 ふるさとを愛し、社会を支える自覚と高い志
 にあふれる人づくり
 I 思いやりの心を育てる
 II 心と体を鍛える
 III 基礎学力の向上を図る
 IV 教師の力量を高める

2023八峰町学校教育グランドデザイン
 ～彩り豊かな文化とふるさとをささえる人づくり～

北の学校教育の重点2023
 確かな学力を身に付け、ふるさとを支えてい
 こうとする強い気概をもった児童生徒の育成
 1主体的で創意に満ちた教育活動の推進
 2心豊かで、たくましい児童生徒を育む指導
 3基礎学力の向上を図る学習指導
 4幅広い識見と実践的指導力を培う教職員の
 研修

八峰町学校教育の目標
 ふるさとを愛し、豊かな心を持ち、力強く生き抜く人間の育成

郷土への愛着とグローバル化
への対応

たゆまぬ授業改善による
確かな学力の定着

健康でたくましい
心と体の育成

<p>ふるさと・キャリア教育の推進</p> <p>◎ふるさとのよさ(人・自然・歴史・伝統・文化・産業等)を生かした教育課程の編制 ◎将来を見据えふるさとを支える気概を育てるキャリア教育 ○学校・家庭・地域が協働する八峰町コミュニティスクール</p>	<p>英語に親しみ、英語を使える子どもの育成</p> <p>○国際教養大学との連携・交流(留学生の学校訪問・児童生徒のA I U訪問) ◎小学校外国語活動の充実を図る支援員の配置 ○A L Tによる外国語教育の推進</p>	<p>基礎学力の定着と学習意欲の向上</p> <p>◎1時間の指導内容の精選と「秋田の探究型授業」の充実 ○教育専門監によるT T授業と指導 ○初任者研修等を生かした互いに支え合い学び合える職場環境の構築 ○校外・校内研修による研修体制の構築</p>	<p>I C T活用による情報活用能力の育成</p> <p>◎思考・判断・表現ツールとしてのI C T機器の効果的な活用 ○発達段階に応じた情報リテラシー・情報モラル教育の実施 ○電子黒板、個人端末等教育機器の整備 ○I C T支援員の配置</p>	<p>個に応じた教育の充実と学習習慣の定着</p> <p>○個の考えをしっかりとせ、話し合いを通して個の考えを広げ深める指導 ◎家庭と連携し、授業と結びつく家庭学習の習慣化を図る指導 ○地域未来塾等による自主学習習慣の定着</p>	<p>一人一人を大切にされた特別支援教育</p> <p>○ユニバーサルデザインを生かした授業構築 ◎障害に応じた特別支援学級の経営 ○特別支援教育支援員の配置 ○特別支援教育統括コーディネーターとの連携 ○支援学校との交流</p>	<p>豊かな心の育成</p> <p>○「居場所づくり」(教職員)「絆づくり」(児童生徒)を大切にされた生徒指導(不登校・いじめ未然防止) ◎小中・小中が連携した道徳教育及び特別活動の充実</p>	<p>健やかな体の育成</p> <p>◎健康的な生活リズムの定着(早寝早起き朝ご飯) ○スクールバスや見守り隊等による登下校の安全確保 ○体育授業や学校行事、スポ少や部活動などスポーツや集団活動の体験</p>
--	---	--	---	---	---	--	--

【小中学校共通実践事項】 学校・家庭・地域では「明るく元気な あいさつ・返事！」

各校における特色ある教育課程の編成2023

<p>峰浜小学校</p> <p>知・徳・体の調和のとれた ふるさとに生きる子どもの育成</p> <p><重点的な取組> ○峰小授業スタイルの継承・改善による主体的・対話的で深い学びの実現 ○仲間と力を合わせ主体的に活動する態度の育成 ○体力づくりの推進と望ましい生活習慣の定着 ○ふるさとに根ざした活動を通じたキャリア教育の充実</p>	<p>八峰中学校</p> <p>たくましい心と体で 地域とともにある生徒の育成</p> <p><重点的な取組> ○生徒一人一人に寄り添った安心・安全な学校づくり ○自己有用感を醸成するための学びの充実 ○地域との連携・協働による、ふるさとを舞台にしたキャリア教育の充実</p>	<p>八森小学校</p> <p>よさを伸ばし、つながり、拓く子どもの育成</p> <p><重点的な取組> ○よさを伸ばし合う子どもの育成 ○つながりを大切にする子どもの育成 ○自らとふるさとを拓く子どもの育成</p>
---	--	--

学校教育に対する教育委員会の基本姿勢

- ・ 学校が保護者や地域の期待に応じて特色ある教育活動を展開できるよう、人的配置や施設設備など教育環境を整備する。
- ・ 学校が一層保護者や地域住民に開かれ、信頼されて、さらに地域の教育力を活用した教育実践が行われるよう教育行政としての役割を果たす。

八峰町小中学校の特色ある教育①

ふるさと八峰町を学びの場とした体験活動により、ふるさとの良さを体験するとともに、自己の将来を考える「地域に根ざしたキャリア教育」を実践しています。平成31年1月、実績が評価され、キャリア教育優良教育委員会文部科学大臣賞を受賞しました。

このことを推進するため、平成29年度より3小中学校でコミュニティスクールを導入し、町ぐるみで子どもたちを育てる体制づくりをしています。

峰浜小学校

- ・ 峰浜梨の学習・PR
- ・ ひまわり栽培種取り
- ・ 生薬栽培・ラベンダー
- ・ 米作り・先進農業学習
- ・ そば栽培そば打ち

八峰中学校

- ・ 地域ボランティア
(空き缶回収・除雪)
- ・ 職場体験学習
- ・ 町特産品PR活動
- ・ 起業家体験

八森小学校

- ・ 真瀬川渓谷探検
- ・ 枝豆のひみつ調べ
- ・ ジオパーク体験
- ・ 海洋教育
- ・ 八森っ子元気みこし

コミュニティスクール

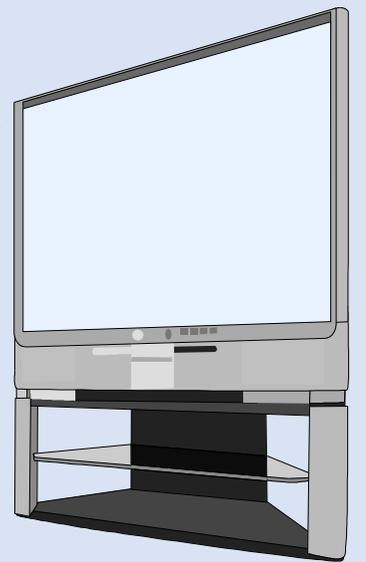
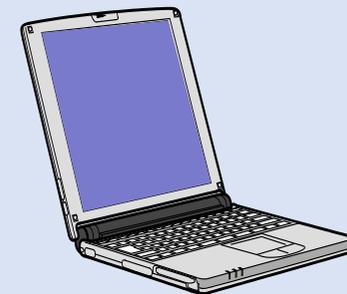
八峰町小中学校の特色ある教育②

平成24年から大型電子黒板やタブレットなどICT機器を整備し、授業等に活用しています。平成28年に全国ICTアワードで賞をもらうなど、先進的な取組を行っています。

デジタル教科書で視覚的に理解を促し、タブレットを活用した学び合いなど、効果的な活用による学力の向上とともに、情報リテラシーの習得にもつなげます。平成29年中学校が、平成30年2小学校が文部科学省「次世代の教育情報化推進事業」に取り組みました。

八峰町学校教育情報化整備

- ・インターネット接続サービスの改善
- ・すべての教室にモニター型75インチ大型提示装置・実物投影機
- ・児童生徒用端末はGIGAスクール構想により令和2年度から一人一台が実現
- ・各教科デジタル教科書
- ・授業支援ソフト（SKYMENU Cloud）



◎機器トラブル等対応するICT支援員の配置（小中学校各1名）

八峰町小中学校の特色ある教育③

将来グローバルな社会で活躍できるように、英語教育にも力を入れています。平成19年から**国際教養大学と提携**し、当大学への留学生が年10回八峰町を訪れ（うち町内宿泊5回）、子ども園・小中学校・地域住民との交流を行っています。

通常の英語の授業では町で採用しているALTが、小学校では**外国語指導支援員**が学級担任と一緒に指導しています。

令和3年度まで中学3年生の英語検定3級以上取得率は、文部科学省が提示している目標値50%を上回ってきています。

国際教養大学との交流（コロナ禍前）

5月	オリエンテーション	12月	中学生との交流
6月（1泊）	中学生・園児との交流	1月	餅つき・書初め、町民と交流
7月（1泊）	小学生との交流・トレッキング	2月（1泊）	小学生との交流・母国の紹介
9月	稲刈り体験	各学校で国際教養大を訪問	
10月（1泊）	小中学生との交流・トレッキング		
11月（1泊）	小中学生・園児との交流		

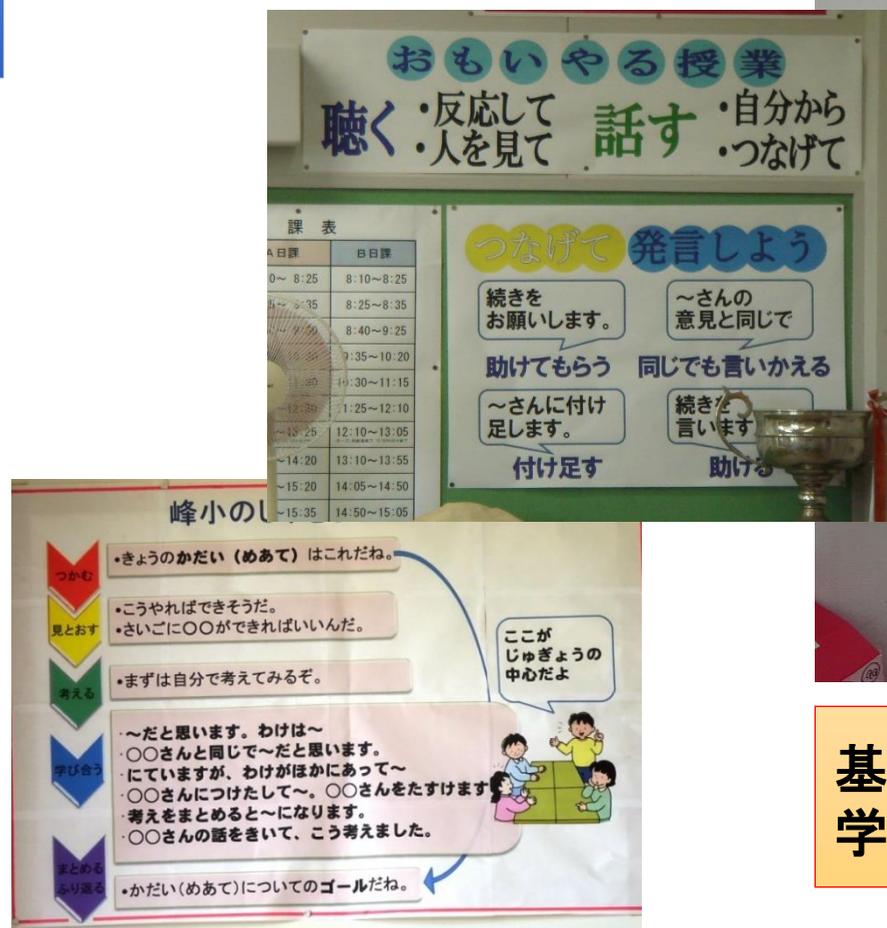
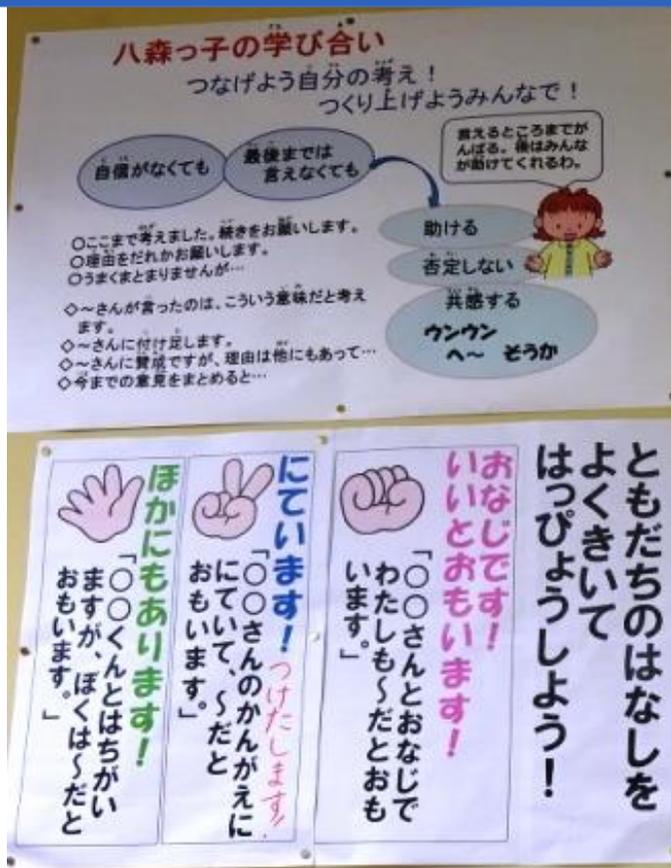
八峰町小中学校の特色ある教育④

各学校の学びのスタイルが浸透し「主体的・対話的で深い学び」の実現に取り組んでいます。小学5・6年の算数・中学1年の数学では教育専門監が担任とともにレベルの高い授業を行っています。

先生同士でさらに良い授業を目指し「授業を見合う会」などで研修し合っています。

学級への新聞配置や図書室の充実、授業での重点的指導等により、**基礎的読解力の育成**にも力を入れています。

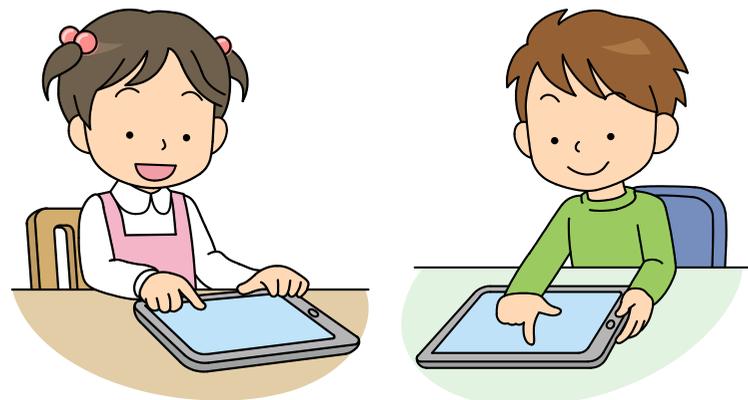
学びのスタイル共通実践



基礎的読解力の育成の一環として、学級に設置した新聞を活用

八峰町小中学校の特色ある教育⑤

「すべての子どもを大切に」教育が根底にあります。
多くの授業をITで実施し、教師が役割分担をするとともに、一人一人に目を配って授業を進めます。
特別支援学級ではその子の特性に応じた個別授業を行い、交流学級への授業参加により社会性も育みます。
普通学級で遅れ気味の子ども、集中力が不足な子どもに必要なに応じて支援する特別支援教育支援員を配置し、一人も遅れることなく授業に取り組めるよう支援します。特別支援教育支援員には教員免許（またはそれに準じた資格）を持つ人を採用し、3校に15名を配置しています。



そのほかの取組

地域未来塾

町に塾がないので部活動を終えた中学3年生を対象に放課後学習会、長期休業中は午前3年生、午後1・2年生の学習会実施（指導は教員免許を持つ支援員）



読書活動の推進

町に本屋がないので学校の図書室や公民館の図書室の蔵書を充実させています。各地区を巡回する移動図書館「としょカーン」も読書活動推進に役立っています。



地域活動への参加

地域とのつながりで心を育てます。



地域の伝統芸能や行事に積極的に参加します（石川の駒おどりに参加する小学生）



地域に元気を届けよう！地域の人たちと一緒に盛り上げた「八森っ子げんきみこし」

教育支援について



大学等

高等学校期

中学校期



小学校期



幼児期（子ども園）

町奨学金（月額4万円以内）
ふるさと人材育成・定住促進奨学金
（入学時100万円以内貸与）

小・中学校給食費半額補助

放課後児童クラブ（小1～小6）

3歳以上保育費無料
3歳未満保育費半額